



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之

例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111

事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644

HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1166回 2010年9月29日

卓 話 本年度の地区青少年育成委員会について
地区青少年育成委員会
カウンセラー 前川昭一氏
紹介者 稲川 一会員

◎前回の例会 1165回 2010年9月22日

幹事報告

- ①ロータリー財団 1人 100ドル寄付について10月の理事会でご承認をお願いする。
- ②本日、創立25周年実行委員会の打合せを行いました。予算並びに事務局OA機器費用について財務委員会より承認の件と式典、祝賀会・友好クラブ・プログラム・他について検討。

■ゲスト

東鴨警察署 生活安全課長 滝川重美様

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	9月8日分 修正 出席率
42名	38名	26名	12名	68.42%	87.18%

ニコニコ BOX

稲川会員／親睦ゴルフ北分区予選会に行ってきました。
結果は会報に書かれている通りです。自分で言う
のもなんですので、ニコニコいたします。

クラブニュース

■第2回北分区会長・幹事会

開催日時／10月6日(水) 17:00～20:00

場 所／上野精養軒

出 席 者／久保会長 渡邊幹事

■5クラブ親善ゴルフ

開催日時／10月14日(木) 9:31～

場 所／清澄ゴルフ倶楽部

出 席 者／安齋会員 浅原会員 今田会員
佐野会員 佐々木会員 時友会員
渡邊幹事

◎次回の例会 1167回 2010年10月6日

卓 話 豊島東ロータリークラブとバギオ基金
一般財団法人 比国育英会バギオ基金
常任理事 竹内哲夫氏
クラブ協議会
ガバナー公式訪問に備えて

10月の例会スケジュール

10月 6日[1167]
理事会 11:30～12:00
例 会 12:30～13:30
卓 話 豊島東ロータリークラブとバギオ基金
一般財団法人 比国育英会バギオ基金
常任理事 竹内哲夫氏
クラブ協議会 13:30～14:30
ガバナー公式訪問に備えて

10月12日[1168]
国際ロータリー第2580地区
北分区16クラブ合同例会(IM)
於：帝国ホテル 2階 孔雀の間
登録開始 10:45
点 鐘 11:30
会 食 11:35～12:25
卓 話 「これからのロータリー」
2009-11年度RI理事 黒田正宏氏
閉会の点鐘 15:00

◆10月13日(水) 例会は北分区16クラブ合同例会に
振替

10月20日[1169]
例 会 12:30～13:00
クラブフォーラム 13:00～14:00
卓 話 米山月間に因んで(仮題)
地区米山奨学委員会
副委員長 横山武志氏
紹介者 矢野賢輔米山奨学委員長

10月27日[1170]
ガバナー公式訪問
会長・幹事との打合せ 10:00～10:30
クラブ協議会 10:30～12:00
例 会 12:30～13:30
特別卓話 国際ロータリー第2580地区
ガバナー 上野 操氏



犯罪情勢について

巢鴨警察署 生活安全課

課長 滝川重美様

巢鴨警察署の生活安全課長の滝川と申します。よろしくお願ひ致します。

本日はロータリークラブの皆様にお話をする機会を頂きまして誠にありがとうございます。

ロータリークラブの皆様には、日頃から警察業務に多大なご協力を頂いており厚く御礼申し上げますとともに今後ともなお一層のご協力をよろしくお願い致します。

これから「犯罪情勢について」お話をさせて頂くわけですが、過日、警視庁では、都内居住者を対象に「治安に関するアンケート調査」を行いました。その結果が8月8日の新聞記事になっております。それを見ますと、都民の皆さんは自分も犯罪に巻き込まれるのではないかと不安を感じている方が大勢いるということです。

日本は、昭和の終り頃から平成の初め頃までは世界一安全な国と言われてきました。しかし、全国的に平成10年頃から刑法犯認知件数が急増し、平成14年には戦後最多の約285万件に達し、東京でも30万件を超え危機的状況になりました。警察としてもその年から発生件数を抑えるため、犯罪防止対策を行ってまいりました。

その結果、皆様のご協力のお陰で今は世界一安全な国と言われた当時の犯罪発生状況の水準まで戻っております。

しかし数字ではそうでも、都民の皆さんはそう感じてはいないということが先ほどのアンケート結果でも示されている通りです。数字は取り戻せても、体感治安は安易に取り戻せないということです。

安心して暮らせる環境にあるかどうかを説明するとき大抵は、犯罪発生件数を元にお話し致します。

それは、分かり易い方法ではありますが、全部を説明しきれない場合もあります。理由は凶悪事件か否か、

起きた犯罪の内容であります。人の心情で変わります、それを踏まえてですが、皆様のお手元の「東京の犯罪」と言うパンフレットの統計を基に犯罪情勢の話をさせて頂きます。

…内容の説明…

もうひとつは、「殺人が戦後最少にとの見出し」の記事です。皆さんは、それでも不安感は払拭出来ないであります。

近年秋葉原事件をはじめ、それを模倣したような非常に悲惨な凶悪事件が発生しております。そのため治安が回復していないと感じているのだと思うのです。皆さんに安心して貰うには、やはり凶悪事件は、発生させてはならないと言うことを痛感致します。

私の勤務している、巢鴨でも「巢鴨地蔵通り」、「サンシャイン地区」等、大勢の人が集まる場所があります。同様の事件が起きないと言う保障はないのですが、常に危機意識を持ち、最善の対策は取っておかなければならないということです。

私達はややもすると、自分に都合の悪いことだと、これから我が身に起きるかも知れないと言うことは、想像しにくいものです。

しかし社会生活をしている以上ある程度の危機意識を持っていないと犯罪に巻き込まれる可能性が大きくなります。

今の当面の課題は、

…「振り込め詐欺被害」、ひったくり、「子供を対象犯罪」…

犯罪を防ぐ活動は地味ではありますが、継続が最も効果的であると考えております。これから、10月に「全国地域安全運動」が始まり、更に11月のAPEC警備へと続いて行きます。外国要人が多数来日されますので、日常の犯罪以外にも、テロ・ゲリラの発生も懸念されます。これらに警察は全力で対処致しますが何分、限りのある人員です、目の届かない部分もあり、とても警察だけの力でなし得るものではありません。

地域の皆さんの力添えが必要であります。今後のご協力を宜しくお願ひ致します。

以上で私の話しを終わりたいと思います。ご静聴ありがとうございました。

